



図書だより

2022年(令和4年)2月

一ツ橋中学校図書館



三年生のみなさんは本を借りるのも残りわずかになりました。読みたい本は借りられましたか？一ツ橋中学校図書館で思い出に残る一冊をぜひ見つけてください。

三年生の最終貸出日は2月28日(月)

返却期限は3月4日(金)です。



卒業生に贈る本



『14歳からの哲学考えるための教科書』

池田晶子/トランスビュー

14歳からの「考える」ための教科書。「言葉」「自分とは誰か」「家族」「理想と現実」「メディアと書物」「人生の意味」など30のテーマで考えるきっかけを与えてくれる。



『きみの友だち』

重松清/新潮社

友だち？他人だよ、そんなの。でも特別な他人。嬉しいこと、つらいことがいっぱいあったから「友だち」の意味がわかった。



みんな大好き甘いもの



チョコレートがもてはやされる2月ですが、物語にもお菓子はつきもの。

お菓子が出てくる物語を探して読んでみませんか？



『月と私と甘い寓話』

野村美月/ポプラ社

ワケありストーリーテラーと美しいシェフとお客が織りなす、疲れた心に甘くやさしく沁みわたる連作短編集。



『ライオンのおやつ』

小川糸/ポプラ社

余命を告げられた雫は、残りの日々を瀬戸内の島のホスピスで過ごすことに決めた。そこでは入居者がもう一度食べたい思い出のおやつをリクエストできる「おやつの時間」があった。



『異世界駅舎の喫茶店』

Swind/宝島社

駅を乗り過ごしてしまった少女。毎週一回、決まって駅を訪れる老人。世界を飛び回る目利きの女実業家。駅には毎日、いろんな出会いがやって来る。心温まる、料理ファンタジー。

